

令和7年度 幼保小連携推進事業「授業と保育の相互参観（協議会）」

第1回協議会だより 《西方部》

令和7年5月20日（火）13:40～15:40

【授業と保育の相互参観】 郡山市立熱海小学校

～熱海小学校授業参観について～

1学年において、音楽「りずむよく」の授業を提供していただきました。運動会が終わってすぐの授業でしたが、子どもたちは運動会で発表した校歌やダンス等を、のびのびと素晴らしい表情で発表し、参観していた幼稚園や保育所の先生方から大きな拍手が送られていました。授業に臨む子どもたちは、落ち着いて話を聞く場面と元気に表現する場面とのメリハリがきちんとできているだけでなく、先生の授業のテンポもよいため、子どもたちも楽しそうな表情を浮かべて授業に取り組んでいました。また、黒板には授業の指標が掲示してあることで、子どもたちは迷わず安心して学習に取り組むことができ、広いスペースを活用した学習形態の工夫や、音楽の授業でありながら、算数などの要素も取り入れるなど、とても充実した授業でした。



【協議会内容】

テーマ「幼保小の相互理解と円滑な接続の在り方について～

① 授業参観より

- ・先生が褒めることで子どもたちが気持ちよく取り組めていて、合科的な活動を組み合わせ、テンポよく行うことで集中を持続させていました。

② 発達や学びをつなぐスタートカリキュラムの実践～安心して学校生活を送るために

- ・スタートカリキュラムを準備することで、入学後の学習がとてもやりやすかったです。
- ・幼保と小の交流では、1、2年生がボランティアで保育所へ行くなどがあると思います。

③ 就学前後の子どもの姿について

- ・入学してから着座して落ち着いて話を聞けるように、年度末に保育に取り入れてくれると助かります。



《参加者からのアンケート》

- ・就学前の活動の様子と、小学校のカリキュラムの格差をなくしていくためのスタートカリキュラムの大切さを改めて実感しました。また、就学前に幼保小で連携して情報交換をしていくことの大切さも感じました。
- ・小学校での授業の様子が見ることができて、保育所でのアプローチ方法のヒントが見つかりました。また協議会で、小学校の先生方と話し合うことで、情報交換や連携の大切さを知り、充実した協議会でした。